

魔女の 快樂装置目録



R-18
Adult only

魔女の 快楽装置 目録

ななおちゃんらぼ



魔女の快樂裝置目錄

～目次～

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 体液採取椅子 | 4P |
| 2. 絶頂管理台 | 6P |
| 3. 触手水槽 | 8P |
| 4. 触手調教下着 | 10P |
| 5. 性感開発機 | 12P |
| 6. 寝台型感度調整機 | 14P |
| 7. 絶頂我慢訓練木馬 | 16P |

体液採取椅子

絶頂回数 58回
経過時間 02:36:58

目標達成率 32%
膣液 35ml
尿 114ml
腸液 25ml

きもちいの
もうやだ……♡

またくる……♡



名称 体液採取椅子
機能 体液採取・身体検査・性感帯開発

研究所に運ばれてきた被検体の身体検査と
体液採取を行う椅子。

座面は触手から合成された生地できでおり、
電源を入れると被験体の身体に絡みつく。

触手は全身の健康状態の確認、
愛撫による性感帯の感度測定を行う。

体液が素材として有用な
種族の場合採取も行う。

股間には触手素材の採取機と
タンクが設置されている。

設定次第で開発や調教も可能。

ほ
ちゅ……♡



☆給水用触手

天井から下がっている自動給水触手。
電解質を含む経口補水用のものと、
発情を促す媚薬用の2種類がある。

絶頂回数 ---回
経過時間 ---:--:--
目標達成率 --96
脳液 ---ml
尿 ---ml
腸液 ---ml

☆モニター

被検体の状況と進行状況を映す。
項目は、絶頂回数・経過時間のほか
体液採取の目標達成率・各体液の
採取量をリアルタイムで観測している。

☆座面

触手由来の生地。
椅子の電源を入れることで生きている触手と
同じように動くようになる。
媚薬を分泌しながら被験体を包み込み、
体液採取の補助を行う。
また、快感感受性の測定と開発も可能。
翼や尻尾を有する種族の場合も、適した形状に
穴を生成し、負担なく拘束することができる。

☆タンク

股間から採取された体液を貯留する。
3つに仕切りが分かれている。

☆絶頂感知首輪

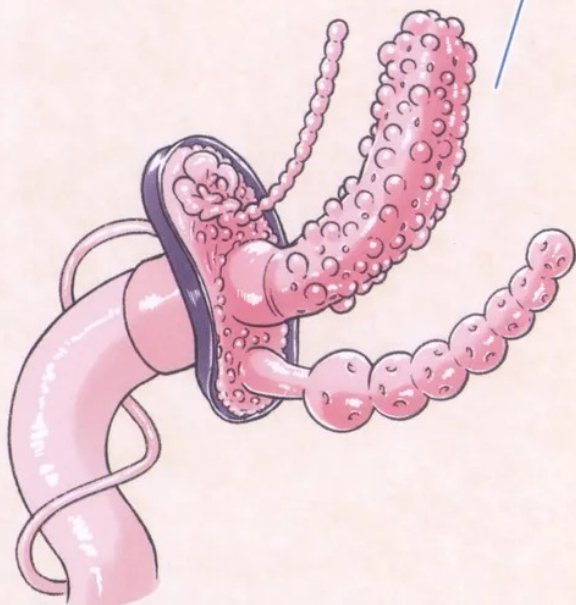
全被検体が基本的に
装着されている首輪。
絶頂を感知すると
中央の装飾が発光する。

☆首輪用の穴

被検体の首輪を通し拘束が可能。
絶頂感知機能も共有できる。

☆採取機(乳房用)

体液採取の際、母乳が採取可能な
個体に用いる。
内側は触手生地で、
乳房ををマッサージしながら
乳頭を緩急をつけ刺激する。



☆採取機(股間用)

体液に反応する触手の習性を応用したアタッチメント。
膣・腸管・尿道に伸長し愛液・腸液・尿を採取する。
被験体の反応に応じて、圧迫・振動・ピストンを使い分ける。
陰核部分は吸引と振動を与え、被検体の最も心地よい
快感を誘発する。
採取用に所々穴が空いている。



☆被検体

名称 ノーチェ 種族 天使
施設内森にて7日前に捕獲。
性経験は乏しいようだが、感受性は良好。
身体検査と絶頂閾値の計測、体液採取を実施。
健康状態は良好だったため、
絶頂閾値の計測に移行した際の様子。
合計8時間、休憩なしでの絶頂回数を計測中。
特にGスポットの反応が良好。

絶頂管理台

絶頂回数 0回
経過時間 37:25:13
目標達成率 33.5%

累計絶頂中止回数 449回
クリトリス 372回
Gスポット 52回
ボルチオ 20回
アナル 5回

やだやだやだ!!
止めないで♥

もうイキたいよ♥

なんで!?
もう3日も
イッてないのに♥

名称 絶頂管理台
機能 絶頂管理・調教・感度調整

元々は開発部位ごとの感度の偏りの調整に用いられていたが、最近では主に懲罰に用いられている。膣と肛門へ開発機を挿入し体勢を固定し、陰核は絶頂寸前の状態を維持する。尚、発情状態は常にモニタリングされており必要に応じて絶頂抑制電流が流れるため絶頂に達することは不可能。通常半日～一週間(*1)行うことで、服従状態にすることができる。また、挿入した開発機で内部の感度上昇も見込まれる。稼働時間が長いので、尿カテーテルの挿入が推奨される。

(*1)長期の運用の場合、被験体の健康状態を確認し絶頂禁止魔法を施した上で1日6時間休息を設ける。



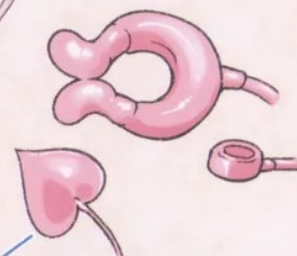
絶頂回数
経過時間
目標達成率

累計絶頂中止回数
クリトリス
Gスポット
ボルチオ
アナル

☆モニター
経過時間は調教時間の累計で表示される。

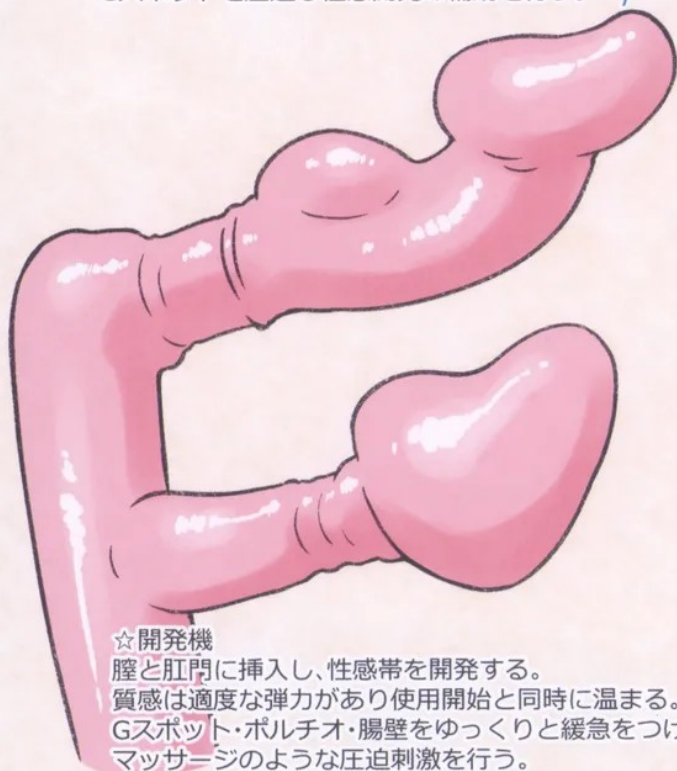
絶頂抑制電流による絶頂中止回数もカウントされている。
また、どの性感帯の絶頂を中止したのかもカウント可能。

☆性感帯スティック
魔力を流すことで先端が振動する棒。ピンポイントの刺激が可能。振動は魔力量で調節できる。



☆電極兼絶頂測定機
局部と周辺の皮膚に装着し絶頂のモニタリングを行う。絶頂抑制電流を流し、常に絶頂寸前の状態を維持している。
常時微弱な電流が流れているが急に絶頂を迎えそうになった場合は、一時的に電圧を上昇させ沈静化させる。絶頂を迎えられない被験体は快楽だけが蓄積し続け、感度上昇が期待される。強制絶頂電流に変更することも可能。
陰核用のものは包皮から剥き勃起を維持する役割もある。

☆尿道カテーテル
透明だが触手由来。管の部分は凹凸があり、膣の圧迫により刺激が加わる。先端は挿入後に膨張し、抜けなくなる。膀胱内の尿は、痛みがない程度に貯留されGスポットを圧迫し性感開発の補助を行う。



☆開発機
膣と肛門に挿入し、性感帯を開発する。質感は適度な弾力があり使用開始と同時に温まる。Gスポット・ボルチオ・腸壁をゆっくりと緩急をつけたマッサージのような圧迫刺激を行う。一見刺激がなさそうだが、長時間の使用で陰核の性感と結びつき感度の良い性感帯へと成長する。体位の固定補助としての役割もある。身をよじると各性感帯に自分で押し当てる形となり、次第に腰を動かし自慰を行うようになる。しかし絶頂抑制電流がある以上、絶頂することは叶わない。



☆被検体
名称 リンネア 種族 エルフ
元はエルフ族の貴族だったが、性的なものに興味があり、自ら当施設にきた。重度の陰核自慰中毒者であるが、その他の性感帯の開発が進まないため罰則と感度調整の処置の最中。毎日16時間の寸止め状態の維持を1週間続けた結果、開発は進んだものの陰核での自慰中毒は改善しなかった。そのため、更に1週間の懲罰延期を行っている。

触手水槽

ずっとイッてるから
今日は休ませて！♡

もうイキたくない…♡
お願いします！

ぐち…♡

ぬち…♡

ぐち…♡

ぬち…♡

名称 触手水槽
機能 発電・給餌

研究所で用いられる発電装置。
水槽に入れられた被験体の絶頂が
エネルギーに変換される。
内部には触手も入れられており、
被験体の愛液は触手の餌にもなっている。
触手は被験体の発情を促すために
媚薬を分泌しながら愛撫で刷り込む。
また、媚薬は揮発性も高いため、
稼働後しばらくすると内部は媚薬ガスが
充満し、サウナ状態となる。
基本1日12時間の稼働で
一般的な家庭7日分の電力を
賄うことができる。



☆同梱生物

野生種を研究所で品種改良し、安全で快楽に特化した生物を用いる。餌は他の生物の体液で、発情により分泌されるものを好む。獲物の快楽に反応し、発情状態を誘発する本能を強化している。本資料は触手生物を用いた図であるが、スライムやクラークンを用いることもある。また、場合によっては被検体同士を同梱し互いに愛撫し合うことでも発電可能である。

☆触手の先端

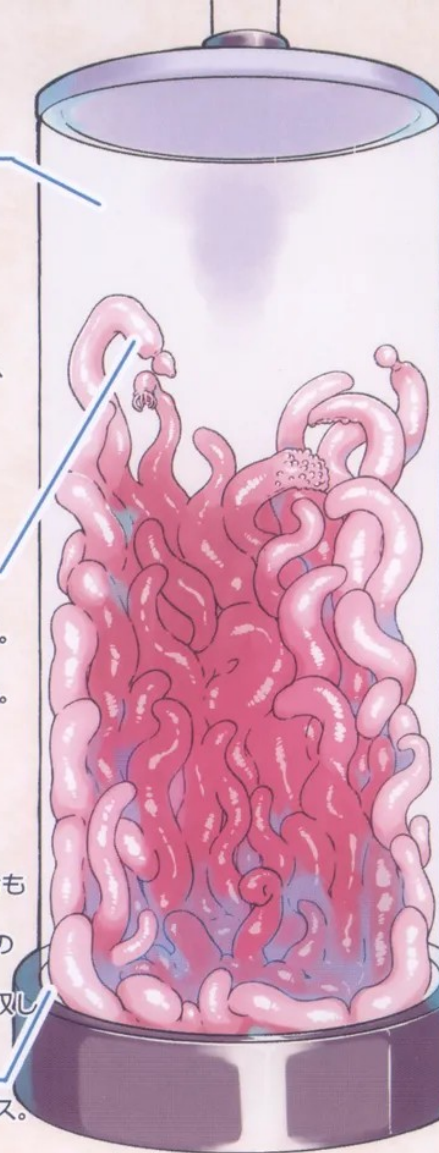
被検体に合わせて形状を変化させる。ブラシ状やディルド型のものが代表的。性感帯の開発状況や感度によっては振動式マッサージ器を出すこともある。被検体の給水用に特化した触手も常に内部で待機している。

☆身体管理

快楽探知機能を応用し、健康状態をモニタリングしている。苗床化させる習性の改良で食事の補給も自動化することを可能にした。食事は液状で、むせないように喉の奥の方に流し込まれる。排泄が必要になった場合は、触手が回収し分解するため内部は清潔。

☆水槽

透明度は高く、非常に頑丈な特殊ガラス。魔法石を加工した研究所の特注品。

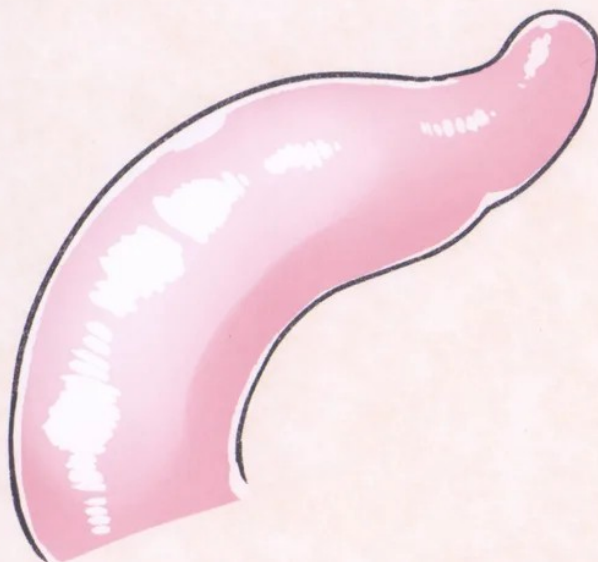


☆エネルギー変換

研究所ではエネルギーを自給自足している。魔女が発明した快楽・絶頂を極めて効率よく変換する独自のシステムが用いられている。このメカニズムは極秘で公表されていない。一方で、魔女はエネルギー飢饉後多くの国々にブラックボックスのままこの変換器を販売しており、各国は魔女の協力なくしてエネルギー問題を解決できなくなっている。

☆業務としての発電

研究所内では被検体及び従業員の快楽をエネルギーへと変換している。内部でわずかでも快楽が発生すれば発電可能ではあるが、触手やスライム等の発情を誘発する生物を共に入れることで効率的にエネルギーを得ることができる。従業員はシフト制で発電業務を行う。部署によるが、通常週に3日10時間でシフトが回ってくる。業務にあたる者は開始時に衣類を脱ぎ、安全のため拘束される。次に上部の蓋を開け宙吊りの状態で入れられる。後は内部の生物に委ねられ、ひたすらに絶頂を繰り返す。勤務中の飲食・排泄の補助、健康状態の管理はすべて内部の生物が行うため休憩は不要である。業務後は水槽から出され、シャワーを浴びて終了。初めのうちは、快楽のあまり足腰が立たなくなるが、快楽の虜となった多くの従業員が希望する人気の業務である。



☆触手と粘液

通常表面はツルツルしていて程よい弾力がある。分泌される粘液は強力な媚薬で、素手で触れた場合すぐさま発情状態にさせられてしまう。また、この粘液は花のような甘い匂いで味も甘い。色はほぼ透明に見えるが、濃縮すると薄い桜色になる。揮発性が非常に高く、気化した粘液も同様の発情作用がある。獲物に給餌用に分泌する液体も甘みがあり、飲みやすいがこれにも強力な媚薬成分が混入している。



☆被検体

名称 ナデシコ 種族 人間
大陸の遥か東方の国にいと伝わる「くのいち」の一族。身体能力が高く、妖術という魔法とは異なる能力を使う。また、痛みや毒の耐性があり各種実験への適性が高い。所属組織の仕込みで小型クラークンによる調教訓練を受けており、激しい快楽への耐性もある。通常絶頂訓練等を終えた従業員が発電業務にあたるがエネルギー変換効率が高いため被検体と兼任してもらっている。

A full-page illustration of a young woman with purple hair and a black collar, wearing a pink thong and black leg cuffs. She is being restrained by large, pink, tentacle-like appendages. She has a pained expression and is sweating. There are several speech bubbles and sound effects around her. The background is a light blue wall and floor.

触手調教下着

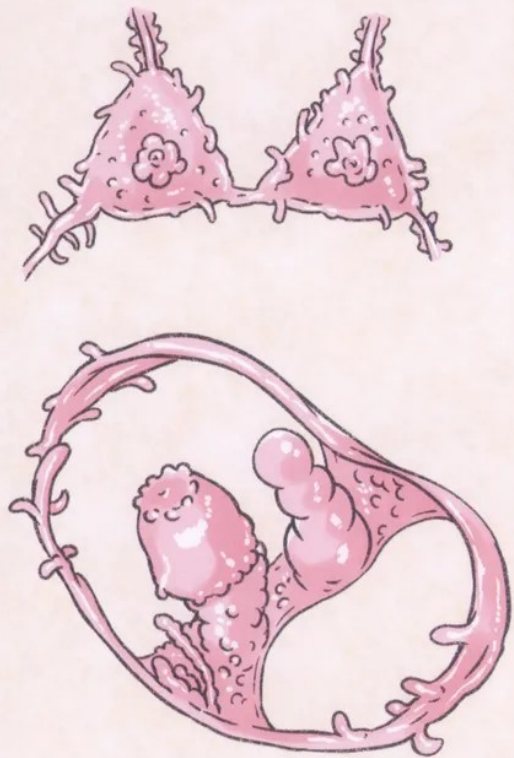
名称 触手調教下着
機能 絶頂管理・調教・感度調整

施設内の被験体と従業員が身につける普段着。
触手素材で作られており、身につけた者の体液と
快楽によって成長する。
初めはクロッチ部分にひだがある程度だが、
身につけ続けることで陰部や肛門に向かって
成長し性感帯の開発・調教を行う。
疲労回復作用もあるため、実験、業務後の
着用は健康管理のために必須である。

機能 絶頂管理・調教・感度調整

初めはクロッチ部分にひだがある程度だが、身につけ続けることで陰部や肛門に向かって成長し性感帯の開発・調教を行う。疲労回復作用もあるため、実験、業務後の着用は健康管理のために必須である。

疲労回復作用もあるため、実験、業務後の着用は健康管理のために必須である。



☆疲労回復

実験や業務後は心身の疲労が少なからずある。触手下着は通常の触手の媚薬成分に加え、体力と状態異常の回復を促す成分も分泌する。血中濃度も適切に判断し調整する。性感開発と同時に進行するため、着用初期は絶頂させられても疲労が蓄積されないという奇妙な感覚に陥る。

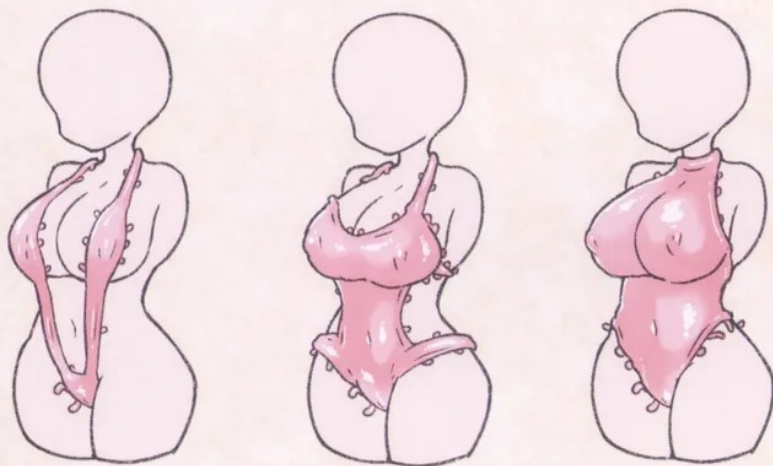


☆成長過程と性感開発

装着前はマイクロビキニのような形をしている。着用するうちに触手が快楽に反応し装着者の身体に適した形状へと成長していく。着用後は継続して性感帯の開発を行う。また、絶頂と愛液の量に応じて身体を覆う面積も成長していく。通常身につけ始めて2～3日経過するとクロッチ部分のひだが尿道や腸管に適した大きさに成長し、排泄管理も行うようになる。膣部分も子宮口付近にまで達し、膣全体を圧迫やピストン運動をして開発する。陰核部分は咥え込む穴が生成され吸引や振動等の刺激を与える。乳房部分は全体に吸着しつつ乳頭を甘噛みするような愛撫を行う。また、必要に応じて媚薬と回復作用のある粘液を分泌する。

☆脱着

触手下着は研究所内では実験や業務時間以外基本必ず身につけるよう義務付けられている。当然、就寝時や食事中も着用したままである。外出時にはこの下着を着用した上から服を着用する。脱ぐ時には魔女が魔女のゴーレムの解除魔法が必ず必要となる。着用初期に快楽に耐えかねて脱ごうとする事例が多いが、触手の力が強く自分で脱ぐことはできない。それでも無理やり引き剥がそうとした場合、腭機能が発動し抵抗心が無くなるまで強制絶頂させられる。腭機能が発動した場合、失神するまで何度も深い絶頂を与えられる。



☆個人差

触手下着は快楽の強さと開発段階によって日々形状が変化する。快楽や体液を吸収して成長するため、最初はビキニ型であっても次第に上下がつながったり、全身を覆うように成長したりする。面積が大きいほど性感帯の開発が進んでいるとわかる。



☆被検体

名称 ナデシコ 種族 人間

くのいちの縄のすり抜け技術に富んでいるため、念の為特殊な器具で四肢の拘束を行っている。研究所に来て日が浅いため、下着は成長開始直後。調教は行っていないが感度が高く、下着を着用しただけで何度も絶頂している。

性感開発機



名称 性感開発機
機能 性感帯開発・調教

既存の性感帯を強化しつつ
新規の性感帯との関連付け学習を行い
開発する機械。
被検体は開発目的部位毎に目標絶頂回数を
設定され、制限時間内に規定回数絶頂
しなければならない。
達成できなかった場合快楽電流が流れ、
規定の回数絶頂させられた後、
同条件で再調教を行う。

☆パイプ

研究所内で膣と肛門の開発は基本カリキュラムであるため、新規性感帯との関連学習に用いる。刺激の強度は学習状況に合わせて自動的に緩急をつけられる。

☆外耳用開発機

外耳に挿入し媚薬を塗り込みながら愛撫を行う。液体が溜まらないよう管理をしつつ、音による官能刺激も誘発する。

☆口腔用開発機

口腔内に挿入し開発を行う。喉の奥まで強制的に咥え込ませ、絶えず媚薬液を流し込む。液を飲まず吐き出そうとすると開発機が内部で膨張し、舐めとして呼吸管理を行う。

☆調教可能部位

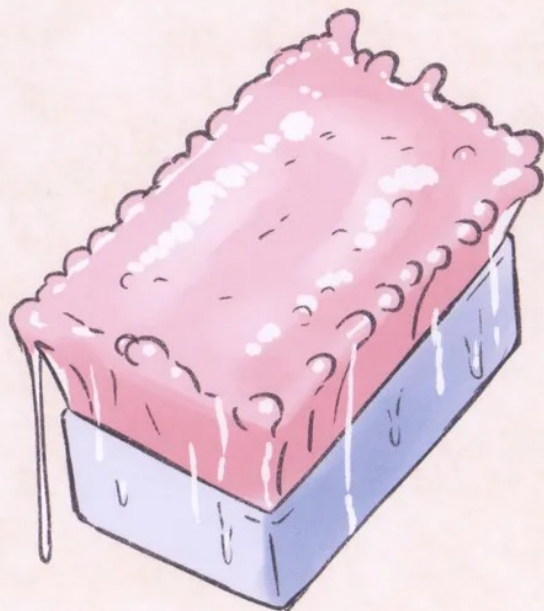
この装置は陰核や膣などの一般的な性感帯の他、足の裏や外耳など使用頻度の低い性感帯の開発が可能である。

☆足裏の調教

足の裏の調教は、足首と指の付け根を拘束し、完全に固定する。その後、固定した足の裏を丹念に触手ブラシで磨きあげる。くすぐったがり逃げようとするが固定されているためじつくりと調教することができる。次第に他の性感帯と関連付けられひと撫で毎に絶頂できるようになるまで開発を行う。

☆触手パッド

乳房に装着する愛撫器。内部は触手でびっしりと覆われていて吸い付くように愛撫を行う。乳房は開発済みのことが多いので関連学習の補助として用いられている。



☆触手ブラシ

足裏の開発に使用する触手がびっしり生えた特殊なブラシ。毛先そのものが自在に動き、指の間まで絡みつく。初めはくすぐたく感じるため、触手の身じろぎなど微弱な刺激から開始する。媚薬を丹念に塗り込むことで徐々に感度を高めていき、立派な性感帯へと成長させていく。



☆被検体

名称 リリム 種族 サキュバス
サキュバスは一般的な性感帯が初めから開発が進んでいるため、新たに足の裏と外耳の開発を開始した。足と耳の総合目標絶頂回数500回、制限時間2時間。現在3日目にして14回施行しているが、いずれも目標を達成できず、都度強制絶頂のペナルティを受けている。開発完了までは4日前後と見込まれている。

☆運用スケジュール

通常の感度調整は数時間で終了するが大幅な上限引き上げには時間を要するため複数回に渡って施術する。

☆股間部の触手

膣に挿入し愛撫する。複数の細い触手が膣内のひだの間までも開発する。陰核吸引触手も付属する。

☆乳頭用触手

上から伸び、乳頭に吸い付く。吸引力が強いため、開口する際しばらく吸い付いたまま引っ張られることがある。

☆肛門用触手

挿入型の触手で肛門用のみ寝台部に生えている。長時間の拘束に耐えられるよう排泄管理も行っている。

☆触手

この装置内では負担の大きい処置を強制的に行うため、安全性を考慮し身動きできないようしっかり拘束する。手足の付け根、首はもちろん、口腔・外耳・膣・肛門・尿道へも挿入し固定する。当然挿入部位全てで愛撫がなされる。口腔は呼吸管理も行い、感度引き上げ用の媚薬も吸入される。

☆外耳用触手

頭部の固定と同時に外耳の開発を行う。他の触手同様媚薬粘液を塗り込むが、内部に液体が溜まらないように適度に排出してくれる。

☆四肢用の挿入部

四肢を挿入すると締め付け固定する。内部は細かいブラシ状の触手がびっしりと生えており、指の隙間まで徹底的に愛撫される。



☆稼働時の断面図

上下の蓋が合わさり挟み込んだ身体を咀嚼するようにマッサージする。



☆被検体

名称 リリム 種族 サキュバス

性感帯開発の停滞がみられており、感度のさらなる上限引き上げを目的に実施。

元の感度がかなり高いため長期間の調整が必要であり、3時間を1サイクルとして、1日4サイクル、5日間実施予定。現在2日3サイクル目を終了。

絶頂継続時間と絶頂深度の増大が見られ経過は順調。初めは反抗的な言動が見受けられたが、1日目終了後から許しを請うような言動が目立つようになってきた。

絶頂我慢訓練木馬

アソコのシールなんて
意味ないじゃん!!

こんなの誰だつて…♡

くうう…♡
イクうっ…♡

名称 絶頂我慢訓練木馬
機能 精神的調教

身体的な調教がある程度進行した被験体に精神的調教を施す設備。自身の快楽を認めない者に身も心も快楽に堕ちていることをわからせる際に役立つ。

愛液で溶解する前張りで局部を覆い、木馬に跨がらせて拘束する。一定回数絶頂する毎に木馬は足元の触手プールへと降ろされるため、絶頂を我慢しなければならない。座面の触手は粒立っている程度だが、愛液を吸うと成長し膣や肛門に侵入して愛撫してくる。

足元の触手プールは、開始時点では足を上げておけば届かない高さ。しかし不安定な体勢であるため、少しでも動けば股間の触手と擦れて快楽を誘発する。



☆滑車

木馬をロープで吊り下げている。首輪が絶頂をカウントしており絶頂回数に応じて木馬を触手プールへ下ろしていく。見た目に反しかなりの重量を吊り下げることができる。

☆乳頭用触手

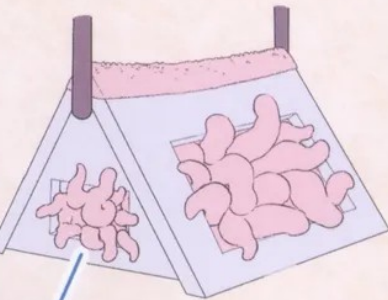
乳頭に装着し木馬に固定する。姿勢が崩れたり身体を後ろに引くと愛撫が激しくなる。

☆触手プール

木馬の下で被検体を待ち構えている。開始時点の木馬の高さでは、足を持ち上げれば届かないが、一度捕まれば決して逃れることができない。足の裏から指の間までくまなく愛撫を行い足の性感帯に目覚める者も多い。最終的に全身がこのプールに飲み込まれ、1時間経過したところで訓練終了とする。

☆木馬座面

座面部分は触手素材。擦り付けるだけでもかなりの快楽を誘発する。吸収した愛液でどんどん成長し最終的には全身に絡みつく。愛液をより多く得ようと木馬に跨っている被検体の性感帯を探り当て、潮が出なくなるまで刺激し続ける。



☆木馬内部

ガラス質の結界で封じられている。一定の絶頂回数に達すると結界が解けて内部の触手が解放される。座面の触手より太く力も強いいため、開放されればより強く座面に密着させられることになる。



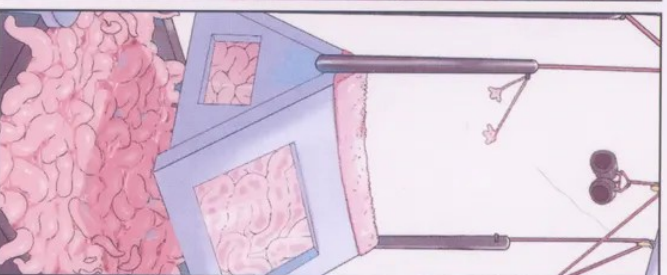
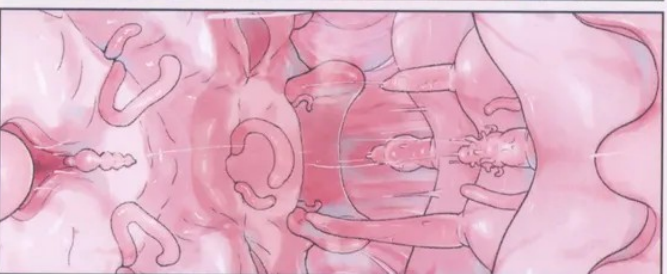
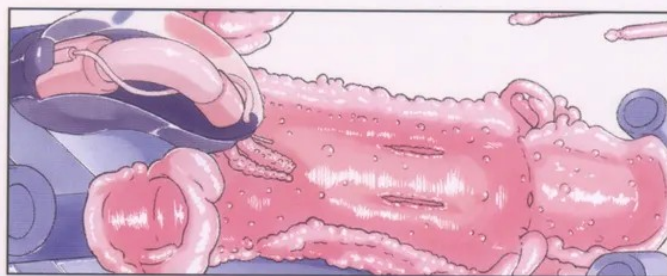
☆前張りシール

我慢訓練を行う際股間に装着する前張り。木馬座面の触手の粘液には反応せず、体液によってのみ徐々に溶解する。厚みは0.3mmとガムテープ程度の厚み。自身の快楽を認めることができない被検体に身に付け溶解させることで、自身の身体の反応を視覚的に認識させることができる。



☆被検体

名称 リーフ 種族 天使
研究所に来る以前から自慰を行っていた形跡があるものの、研究所では自身の快楽を否定している。プライドが高く気丈な性格も相まって、絶頂自体を認めないため訓練を行うこととなった。本人には「触手プールに落ちることなく5時間耐えることができれば解放」と伝えてあるが、早々に前張りシールが溶け切ってしまうている。



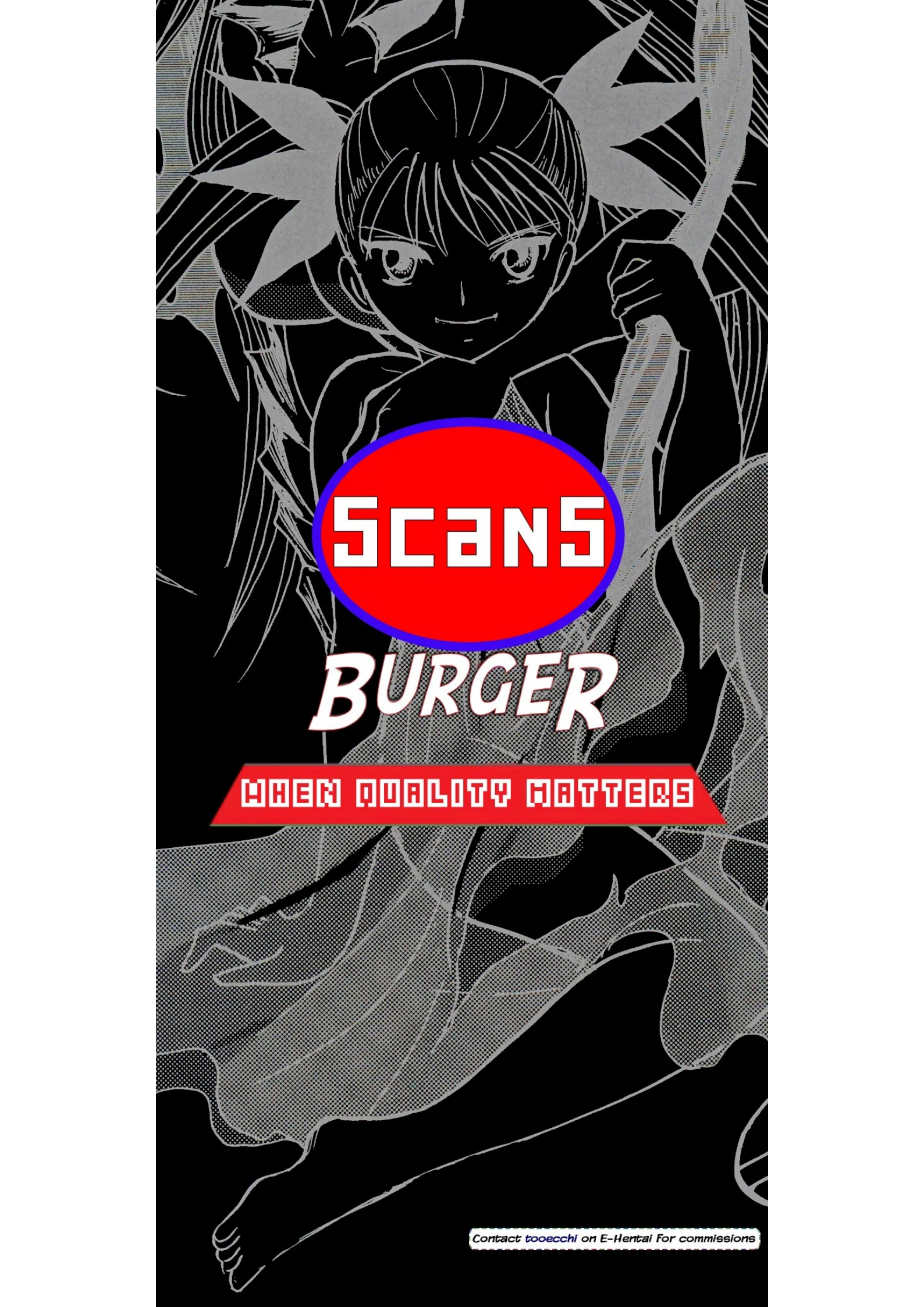
魔女の快樂装置目録

発行日 : 2025/04/27
発行者 : 七百はじめ(ななおちゃんらぼ)
連絡先 : nanaochanlabo700@gmail.com
印刷 : 栄光

SNS情報

PIXIV ID : 59300146
X(Twitter) : @Dnit_700

この本は18歳未満の方は閲覧・購入できません。
※無断使用、転載することを禁止します。



SCANS

BURGER

WHEN QUALITY MATTERS

Contact [toocchi](#) on E-Hentai for commissions